** 2025 年 08 月　第 4 版
＊ 2018 年 10 月　第 3 版

届出番号：27B2X00008000010

歯科材料　０８　歯科用石こう及び石こう製品
一般医療機器　歯科用ろう付用埋没材（70900030）

ジーシー　ソルダベストクイック

【警告】**
本材は遊離シリカを含有します。遊離シリカは、長期にわたって吸入すると肺が損傷される恐れがあります。粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスクなどを使用し、粉塵を吸引しないこと。

【形状・構造及び原理等】

形状
・粉体

主成分**
・クリストバライト、石英、石こう

原理
・無水けい酸を主成分とし、石こうを結合材とする埋没材

特性*

項目	焼付用合金	鋳造用合金
混水比　（水／粉）	0.25	0.22
硬化時間　（分）	4.5	3.3
流動性　（mm）	50	35
線硬化膨張　（%）	0.13	0.18
線熱膨張　（%）	0.63	0.69
圧縮強さ　２時間後　（MPa）	3.0	4.0

JIS T 6601「歯科鋳造用石こう系埋没材」（タイプ３ クラス２）

【使用目的又は効果】

１）ろう着に用いる埋没材として使用する。

【使用方法等】

１）仮着・ポストへの植立
被ろう着物をティーディー ソルダスタンド（以下、ソルダスタンドと記します。）に植立します。
※ソルダスタンドへの仮着・植立についてはティーディー ソルダスタンドの取扱説明書を参照してください。

２）練和
ラバーボールに水を取り、30～60 秒間練和します。混水量は被ろう着物の合金の種類により、下記を目安にしてください。
・焼付用合金の場合：粉末 100 g に対し水 25 mL
（粉末１パック 40 g に対し水 10.0 mL）
・一般の鋳造用合金の場合：粉末 100 g に対し水 22 mL
（粉末１パック 40 g に対し水 8.8 mL）

３）ポストの固定
仮着固定したブリッジをポストに試適させた状態のまま、練和泥をソルダスタンドのプレート上面全体に流し込みます。プレート全体を均一に膨張させるため、プレート全面を埋没材で埋め込むようにします。プレートを軽く床面に当てて振動を与えて、プレート裏面にも練和泥を流し込ませます。

４）クラウンの固定
ポスト先端がクラウン内の中央に深部まで挿入されていることを確認した後、試適したブリッジを取り外し、クラウン内面に練和泥を満たします。ブリッジを静かにポストにかぶせ、プレートの定位置に戻します。その後、各ポストの表面全体を埋没材でおおい、ポストが露出しないようにします。なお、前ろう着の場合には、変形防止のためマージン部分も一層練和泥でおおっておきます。以上の作業が完了したら、そのまま静かに約 15 分間放置して硬化を待ちます。

５）流ろう
埋没後 15 分以上経過したら、熱湯をかけて仮着したワックスや金属補強線を除去します。

６）トリミング
ろう着部の鼓形空隙部及びポンテックの粘膜部の埋没材をデザインナイフなどでトリミングし、大きな空隙を形成します。

７）清掃・フラックスの塗布
ろう着面周辺部をスチームクリーナーなどで清掃し、ワックスの残渣や埋没材の破片がないことを確認します。ろう着部の水分を取り除き、流ろうの余熱で温まっているうちにろう着部分にフラックスを塗布します。以後は後ろう着と前ろう着で作業が異なりますので、各々の項目を参照してください。

A. 後ろう着の場合

８）ろう着の準備
フラックスを塗布した球状のソルダーを、ろう着部にのせます。

９）乾燥・ろう着・冷却
リングファーネス（ジーシー　オートファーネスＭＦ－Ⅰ/ＥＦ－Ⅰ等）の焼成スケジュールを、下記を目安に設定し、ろう着を行います。真空度は0（大気中）に設定してください。**

乾燥時間	10 分
スタート温度	515℃
最高温度	800℃
昇温速度	48℃／分
最高温度での係留時間	１分
冷却時間	２分

ポーセレンやソルダーの種類、被ろう着物の大きさ、リングファーネスの種類によって、設定温度・係留時間などが若干異なりますので、良好な条件に調整のうえ使用してください。**

10）埋没材の除去・研磨
ろう着物及びプレートが充分に冷却したことを確認したら、ろう着物を付けたまま水に浸し、埋没材を除去し、通法によりろう着部の形態修正と研磨を行ってブリッジを完成させます。

B. 前ろう着の場合

８）予備加熱
750℃に設定したリングファーネスに投入し、５分間係留します。**

９）ろう着・冷却
その後、リングファーネスより取り出し、埋没材の温度が下がらないうちにすばやくブローパイプを用いてろう着部及びろう着部の周辺に炎を当ててソルダーを流します。完全に流れていることを確認し、そのまま放冷します。**

10）埋没材の除去・研磨
ろう着物及びプレートが充分に冷却したことを確認したら、ろう着物を付けたまま水に浸し、埋没材を除去し、通法によりろう着部の形態修正と研磨を行ってブリッジを完成させます。

［使用方法等に関連する使用上の注意］

１）本材はソルダスタンド用の埋没材であるので、ソルダスタンドと組み合わせて使用すること。

２）本材とリン酸塩系埋没材を混用すると、双方の硬化時間が遅延することがあるので、練和の際は専用の練和容器を使用すること。

３）歯科用フラックスを使用する場合には、その説明書に表示された注意事項を守ること。

４）後ろう完了後は急冷をさけ、ポーセレンの焼成条件における冷却時間にあわせて徐冷すること。

5）埋没材がポーセレン面に接触した状態で加熱されると、表面が荒れるなどのトラブルの原因となるので、必ずワックスで一層カバーして埋没すること。
6）銀を含む歯科用合金やソルダーを使用する場合、ポーセレン面やリングファーネス内面が着色する場合があるので注意すること。**

【使用上の注意】**

1）使用注意
（1）本材の研削の際には、目を傷つけないように、防護めがねなどを使用すること。
（2）本材を加熱する際には、局所排気装置、換気扇などを設けて密閉した部屋での作業を避け、加熱により発生するガスを吸入しないこと。
（3）高温になっている本材とソルダスタンドは、セラミックブロックなどの断熱性の高い台の上におくこと。
（4）開封後はできるだけすみやかに使用すること。

2）重要な基本的注意
（1）本材に対して、発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある術者は、本材を使用しないこと。また、使用により過敏症状を起こしたときは、使用を中止し、すぐに医師の診断を受けること。
（2）本材又は練和物は、目に入らないように注意すること。万一目に入ったときは、すぐに多量の流水で洗浄し、眼科医の診断を受けること。

【保管方法及び有効期間等】

[保管方法]
1）アルミパック開封後は、吸湿しないように保管する。
2）室温の乾燥した場所に保管する。
3）直射日光の当たらない場所に保管する。

[有効期限]
1）本材は、包装に記載の使用期限※までに使用すること。
※（例　EXP.　２０２８－０１　は
使用期限２０２８年１月　を示す。）

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売元　：大成歯科工業株式会社
住所　　：〒576-0017
大阪府交野市星田北４丁目 38 番７号

発売元　　：株式会社ジーシー
住所　　：〒113-0033
東京都文京区本郷３丁目２番 14 号
電話番号　：（お客様窓口）0120-416480